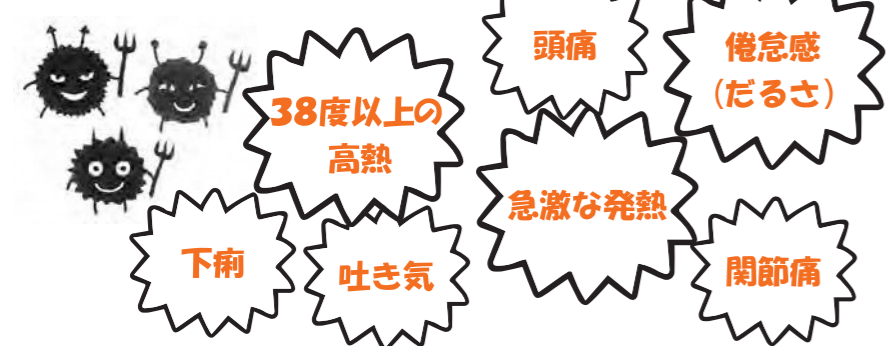


インフルエンザを予防しよう

インフルエンザの症状



予防のための4か条

- その1 栄養・休養を十分にとり、感染しにくい体をつくる。
- その2 外出後や人と会った後は、必ず手洗いを行う。せっけんやハンドソープを使って、手のひらから手の甲、指の間、爪の間、手首までしっかりと洗う。
- その3 加湿器などで室内を適度な湿度（50～60％）に保つ。
- その4 予防接種を受ける。



インフルエンザウイルスは、体内で急激に増殖するため、発症から48時間以内の早い段階での服薬が最も有効です。このような症状が見られたら、早めに受診しましょう！受診の際は必ずマスクをつけましょう。

今年度対象の方には、9月に郵送で通知済みです。接種可能な病院等詳細については、通知をご覧ください。

～インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ～

対象者：東伊豆町に住民登録があり、次のいずれかに該当する方

- ◆満65歳以上の方
- ◆満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、身障手帳1級を持っている方（身障手帳をお持ちの方は、予防接種を受ける際に医療機関に手帳をご提示ください。）※年齢は平成29年10月1日現在の年齢です。

接種期間：平成29年10月1日（日）～平成29年12月28日（木）

接種回数：1回

接種費用：2,500円（接種時、自己負担金として医療機関窓口でお支払いください。）

持ち物：予診票（記入漏れのないようお願いします。）保険証・後期高齢者医療保険証等

その他：◆予防接種はインフルエンザを重症化させないようにすることが最も大きな効果です。予防接種を受ければ絶対に病気にかからないというものではありません。

◆接種時期については、流行時期のピークが12月～3月ですので、11月中旬には接種しましょう。

◆子どもや高齢者、妊婦、持病を持った方はインフルエンザにかかると症状が重くなるおそれがあり、合併症を起こす危険もあります。早めに予防接種を受け、症状の重症化を防ぎましょう。

保健福祉センター 12月行事カレンダー

日	曜	時間	行事名
1	金	9:30～ 10:00～10:30	食育セミナー はみがき教室
4	月	9:00～11:30	妊婦相談（母子手帳交付）（4・11・18・25日）
5	火	～	あかちゃん教室（5・19日）（受付9:45～10:00）
6	水	9:00～	妊娠～産後何でも相談（予約制） 大川小学校エコッキング
7	木	～	稲取小学校1年生親子食育教室
11	月	13:00～	ヒブ・肺炎球菌ワクチン予防接種（受付13:25まで）
12	火	9:00～	若年者生活習慣病予防健診（予約制）
13	水	～	6ヶ月児相談（受付9:15～9:30まで） 12ヶ月児相談（受付10:00～10:15まで）
15	金	9:30～	育児サークル（受付9:45まで）
18	月	13:00～	BCG・日本脳炎予防接種（受付13:25まで） ～ 2歳児教室（受付9:15～9:45まで） ～ 1歳6ヶ月児健診（受付13:30～14:00まで）
21	木	～	3歳児健診（受付12:50～13:20まで） ～ 13:00～ 麻疹・風疹・水痘予防接種（受付13:25まで）

笑顔あふれるお祝いの場

東伊豆町敬老会

9月30日（土）、稲取小学校体育館において敬老会が開催され、332人の方が参加しました。

冒頭の式典において、本年度70歳以上の方は4143人、うち100歳以上の方は12人おられ、最高齢者は大正3年生まれで103歳でいらつしやいますとの紹介があり、太田町長は「困難を乗り越え、時代を動かし、私たちに導いてくださったことに、心より敬意と感謝を申し上げます。人生の先輩である皆様方には、今後もつちかかった知恵を我々後輩にお伝えいただきたい。」と挨拶しました。

本年度は、敬老祝金として昭和15年4月2日から昭和16年4月1日生まれの方、228人に5千円分、昭和4年4月2日から昭和5年4月1日生まれの方、100人に1万円分の地域商品券が贈られ、会場では対象者の代表として入谷区の平井正晴さんと北川区の野澤君江さんに目録が贈

敬老祝金引換券の交換期限は、平成29年12月22日（金）までとなっておりますので、住民福祉課福祉係または熱川支所での引き換えをお忘れなく！

呈されました。

また、来賓の渡辺周、勝俣孝明前衆議院議員、森竹治郎県議会議員、飯田桂司町議会議長らが祝辞を述べ、老人クラブ連合会の梅津史紀会長は「数々のお祝いの言葉や、会場の皆さんの健康な様子に元気をもらいました。今日は最後までゆっくり楽しみました。」とお礼の意を表しました。

昼食後には恒例の演芸会が開催され、稲取幼稚園児による「金目の大将」やチャンジীবンド歌謡ショーの他、踊りやフラダンスなどで演芸会を盛り上げました。会場内は歌い声や手拍子、笑顔であふれ、参加した皆さんはいきいきとした時間を過ごされていました。



チャンジীবンド歌謡ショー会場を大いに盛り上げました



稲取幼稚園児と一緒に「金目の大将」を踊りました



目録の贈呈を受ける平井さんと野澤さん



9月19日、太田町長は今年度100歳を迎える片瀬区の土屋孝子さん、中村芳枝さん、白田区の横山武司さん、田町区の土屋たま江さん、富士井はる子さん、東区の岡田はなさん、鈴木いち子さんを訪問し、国・県・町からの表彰状や記念品、敬老祝金を贈呈しました。

町長は「お元気で100歳にはとてもみえない。これからも長生きしてください。長生きの秘訣は何ですか。」と質問すると、84歳から習い始めた習字の話や日課である写経の話などについて語りました。長生きの秘訣については、「好き嫌いをせず、何でも食べる。」と力強く話していました。

百寿のお祝い おめでとうございませす